

サイクルクロス(キャスター)ゲート

メーカーNH

- サイクルクロスゲートは、耐久性を追及した独自の部材断面と高強度材質のアルミ合金を使用。軽量で耐久性、操作性、美観に優れた高機能クロスゲートです。

強くて軽いアルミ製

スリムで軽量のアルミ製鋼材を使用し、ゲートの支柱には強度に優れたC型鋼を採用しました。収納時は、コンパクトに折りたたんで省スペース。



ゲートをしっかり固定

落とし棒を標準装備しているので誤移動を防ぎ、安全性を確保しました。



ストッパー付きキャスター

荒れた路面でも扱いやすい100mmφ。ストッパー付きなので誤移動を防ぎます。



優れた美観を実現

美観・耐腐食性に優れたアルマイト加工部材を使用しています。



サイクルクロスゲート (CXGA)

サイクルクロスゲート(CXGA-1545)



サイクルクロスゲート(CXGA-2054)



サイクルキャスターゲート (CCGA)

サイクルキャスターゲート(CCGA-2036)×2基



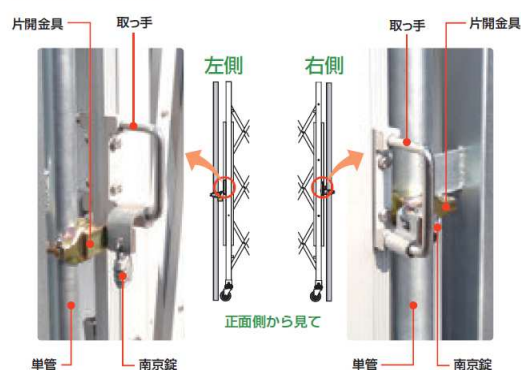
サイクルキャスターゲート(CCGA-3036)



標準品部材

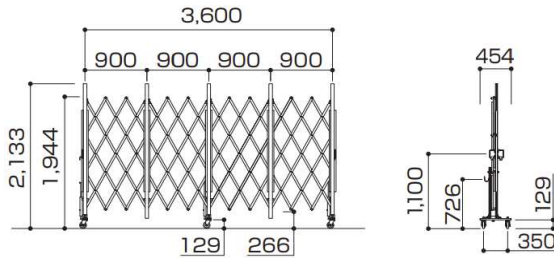


■施錠部詳細

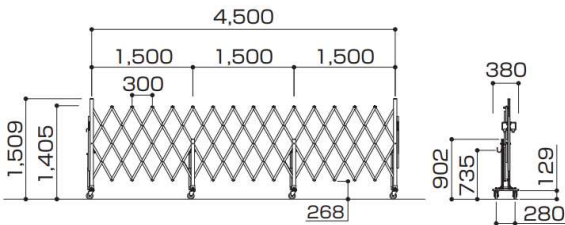


サイクルクロス(キャスター)ゲート関連寸法図

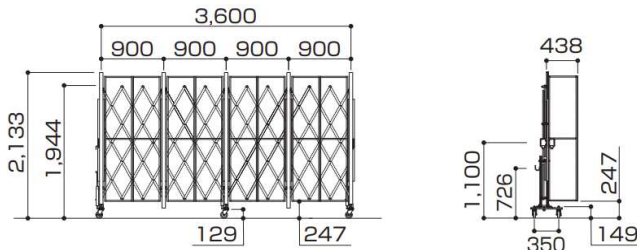
サイクルクロスゲート(CXGA-2036)



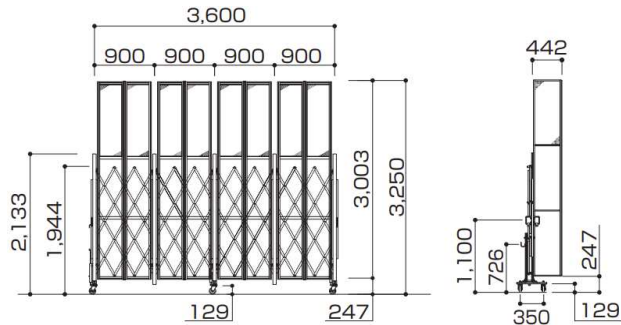
サイクルクロスゲート(CXGA-1545)



サイクルキャスターゲート(CCGA-2036)



サイクルキャスターゲート(CCGA-3036)



規格物性 (サイクルクロスゲート・CXGA-20シリーズ) H2,133mm

品番		スパン	サイズ	有効開口巾	収納巾	柱単管芯々	重量
			mm	mm	mm	mm	kg
CXGA-	2018	2	1,800	1,620	287	1,970	39
	2027	3	2,700	2,430	380	2,870	52
	2036	4	3,600	3,230	475	3,770	65
	2045	5	4,500	4,040	565	4,670	79
	2054	6	5,400	4,850	660	5,570	92
	2063	7	6,300	5,660	750	6,470	105
	2072	8	7,200	6,460	845	7,370	119
	2081	9	8,100	7,270	940	8,270	139

規格物性 (サイクルクロスゲート・CXGA-15シリーズ) H1,509mm

品番		スパン	サイズ	有効開口巾	収納巾	柱単管芯々	重量
			mm	mm	mm	mm	kg
CXGA-	1530	2	3,000	2,670	410	3,170	32
	1545	3	4,500	4,015	565	4,670	44
	1560	4	6,000	5,360	720	6,170	56
	1575	5	7,500	6,705	875	7,670	68
	1590	6	9,000	8,050	1,030	9,170	79

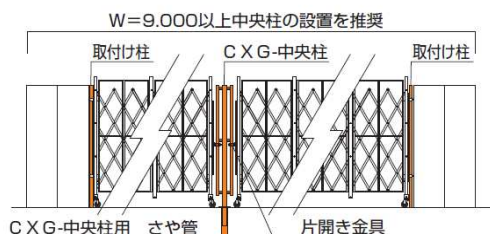
サイクルキャスターゲート CCGA-20シリーズ/CCGA-30シリーズ

20シリーズ: H2,134mm
30シリーズ: H3,250mm

規格物性

品番	スパン	サイズ mm	有効開口巾 mm	収納巾 mm	柱単管芯々 mm	重量 kg
CCGA-	2018	2	1,580	320	1,970	58
			1,565	335		66
	2027	3	2,370	430	2,870	80
			2,347	453		93
	2036	4	3,160	540	3,770	102
			3,129	571		120
	2045	5	3,950	650	4,670	124
			3,913	687		147
	2054	6	4,740	760	5,570	146
			4,695	805		174
	※2063	7	5,530	870	6,470	168
			5,477	923		201
	※2072	8	6,320	980	7,370	190
			6,260	1,040		228
	※2081	9	7,110	1,090	8,270	212
			7,040	1,158		255

オプション



チェーン錠・暗証番号固定式



※使用時には暗証番号シールを剥がしてナンバーを管理してください。
※サイクルゲートシリーズ全般使用可能です。

設置イメージ



南京錠・暗証番号可変式



※暗証番号変更方法等は、製品についている取扱説明書をご確認ください。
※サイクルクロスゲート、サイクルキャスターゲート等、ロック機構付き取手に使用可能です。

設置イメージ



ロック機構

門型ゲート関連

メーカーNH

サイクルパネルゲート（門型ゲート）

- サイクルパネルゲートは、これからの資源循環型社会にふさわしい環境対応型のエコロジー商品です。優れた機能と環境への優しい配慮で建設現場における環境保全活動をサポートします。

再生PETパネル仕様

パネル部には、エコロジー素材として開発されたリサイクルパネルを採用しています。「PETボトルリサイクル推奨マーク」の使用を許可された認定素材です。



パネルの入れ替えが簡単

枠体とパネル部とを分離した新構造により、パネルの脱着が容易になりました。パネル部は3分割なので破損した際にも部分交換だけで済みます。



プレス無くし、円滑な操作性

パネルの連結にはスプリング入り蝶番を採用し、円滑な操作性を実現しました。またこれまでトラブルの原因となっていた板プレスを無くし、すっきりとしたシンプル構造です。
※81サイズ以下対象。



ゆったり2m高のくぐり戸

出入りをスムーズに行うため、ゲート部のくぐり戸をゆったりサイズの2m高としました。これにより、実用的でより使いやすいゲートです。



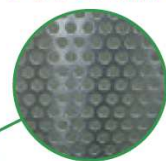
門型ゲート（柱付きタイプ・CYG）

サイクルメッシュゲート(CYG-90P)



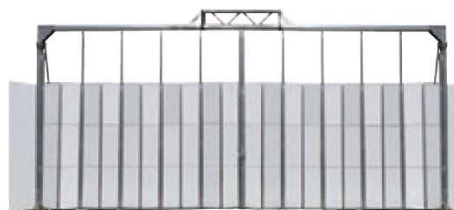
※上1段メッシュパネル仕様

メッシュパネル



メッシュ部には、開孔率約40%のアルミ製パンチングパネルを採用

サイクルパネルゲート(CYG-90)



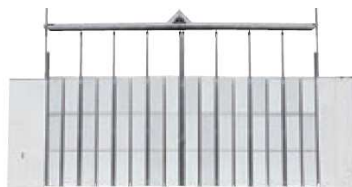
門型ゲート（柱無しタイプ・CLG）※CLGは単管を使用

サイクルメッシュライトゲート (CLG-72P)



※上1段メッシュパネル仕様

サイクルライトゲート (CLG-72)



サイクルシートライトゲート (CLG-72S)



※シートは、販売品

オプション

補強柱



現場の状況に応じてご使用下さい。

単管受けフック



安全対策品としてご使用下さい。

仮囲い柱固定用100角クランプ



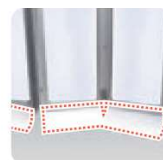
現場の状況に応じてご使用下さい。

パネル上部目隠シート



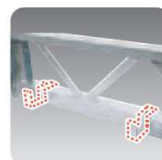
パネル上部の目隠しにご使用下さい。

パネル下部ゴムスカート



パネル下部の目隠しにご使用下さい。

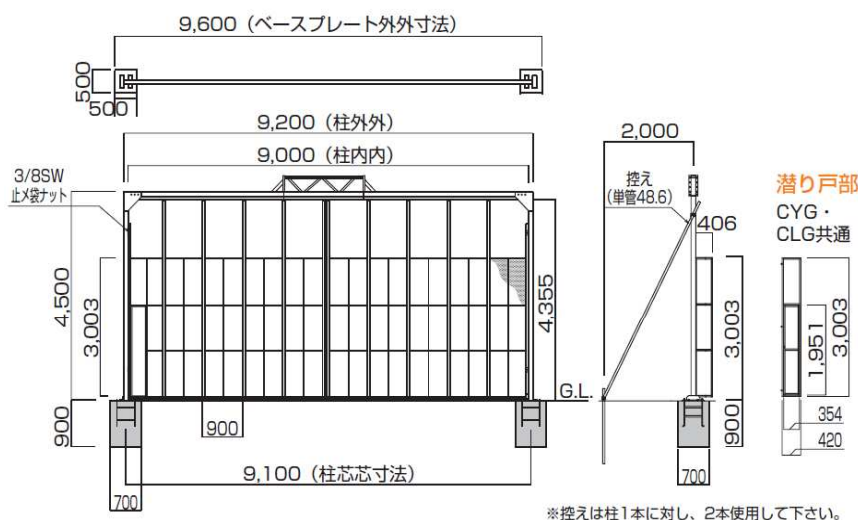
ケーブル受け



ケーブル類をスッキリと収納できます。

サイクルパネルゲート（門型） 関連寸法図

サイクルメッシュゲート(CYG-90P)



サイクルメッシュゲート/サイクルパネルゲート H=4,500mm

■ 規格物性

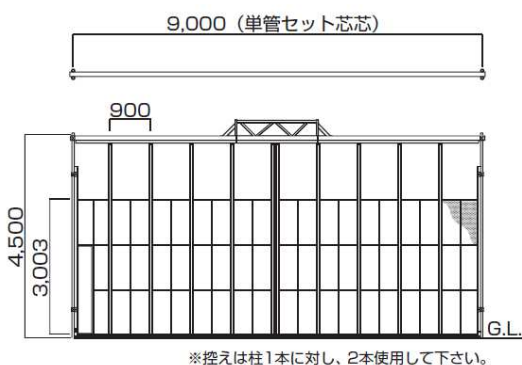
品番 ()内はメッシュゲート用	スパン (パネル数)	柱内寸 (mm)	有効開口寸 (mm)	柱芯寸 (mm)	重量 (kg) ()内はメッシュゲート重量
36 (36P)	4	3,600	3,240	3,700	401.4 (390.3)
45 (45P)	5	4,500	4,080	4,600	445.2 (431.3)
54 (54P)	6	5,400	4,920	5,500	488.0 (471.3)
63 (63P)	7	6,300	5,760	6,400	578.9 (556.6)
72 (72P)	8	7,200	6,594	7,300	600.7 (578.4)
81 (81P)	9	8,100	7,563	8,200	668.9 (643.9)
90 (90P)	10	9,000	8,460	9,100	808.5 (780.7)
99 (99P)	11	9,900	9,120	10,000	876.2 (845.6)
108 (108P)	12	10,800	9,950	10,900	933.6 (900.2)
117 (117P)	13	11,700	10,800	11,800	989.6 (953.4)
126 (126P)	14	12,600	11,640	12,700	1045.9 (1007.0)
135 (135P)	15	13,500	12,100	13,600	1932.3 (1890.6)
144 (144P)	16	14,400	12,900	14,500	2016.9 (1972.4)

注1) 台風などの強風の際には、全開にするかパネルを外すなど適切に対応してください。

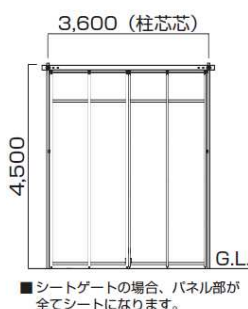
注2) 都市部、風速18m以上の場合はご相談下さい。

ゲート・仮囲い

サイクルメッシュライトゲート(CLG-90P)



サイクルシート
ライトゲート
(CLG-36S)



サイクルメッシュライトゲート/
サイクルライトゲート/サイクルシートライトゲート

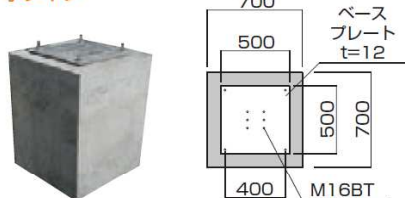
■ 規格物性

H=4,500mm

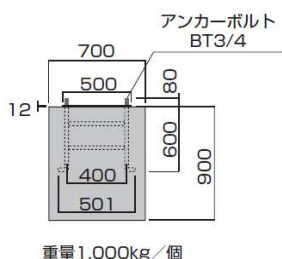
品番	スパン (パネル数)	有効開口寸 (mm)	単管セット芯寸サイズ (mm)		メッシュゲート	ライトゲート	シートゲート	
			メッシュゲート ライトゲート	シートゲート	重量 (kg) 品番後部に付	重量 (kg)	重量 (kg) 品番後部に付	
CLG-	36	4	3,160	3,600	3,550	178.1	189.2	116.0
	45	5	4,000	4,500	4,450	215.0	228.9	138.3
	54	6	4,840	5,400	5,350	251.0	267.7	159.7
	63	7	5,680	6,300	6,250	288.8	308.2	182.9
	72	8	6,520	7,200	7,150	347.0	369.2	226.5
	81	9	7,360	8,100	8,050	408.4	433.5	273.3
	90	10	8,200	9,000	8,950	451.5	479.3	301.8

基礎工事用プレキャストコンクリート

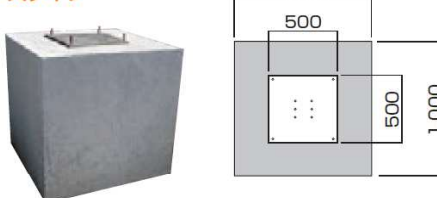
小タイプ



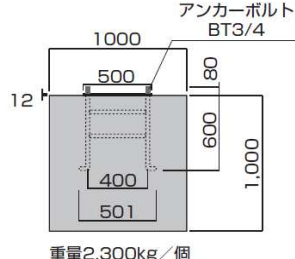
推奨ゲートサイズ
CYG-36
～ CYG-90
(立地条件によっては
126サイズまで使用可)



大タイプ



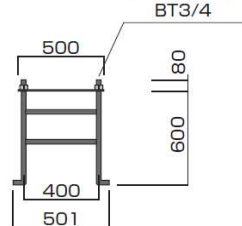
推奨ゲートサイズ
CYG-99
～ CYG-144



アンカーセット

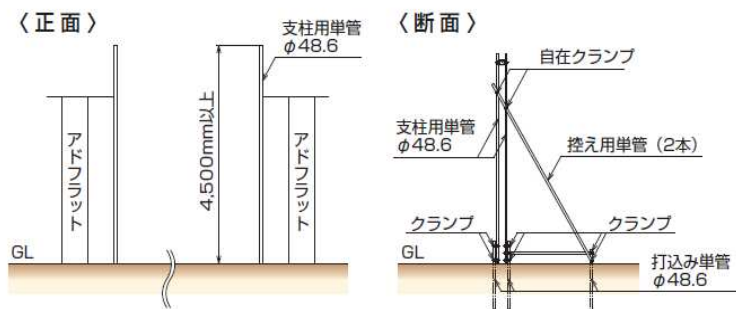


アンカーボルト
BT3/4



サイクルライトゲート (CLG) 建て方手順

図1



1

支柱設置

- 支柱用単管を片側2本ずつ(計4本)設置し、 $H=4500\text{mm}$ 以上を確保して下さい。(図1参照)

支柱用単管は転倒防止の為、控え用単管を片側2本ずつ(計4本)取付けて下さい。

支柱柱脚部には固定して下さい。(施工イメージにある、支柱単管の打ち込みは、柱脚部固定の一例です。)

※イメージ図は、一般的な施工状況を表しています。

※ゲートの部材には、単管及び直交・自在クランプは含まれておりません。別途御用意ください。

図2

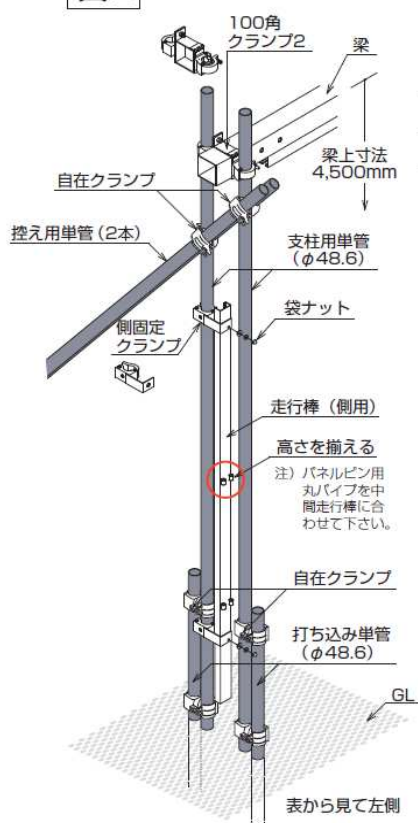
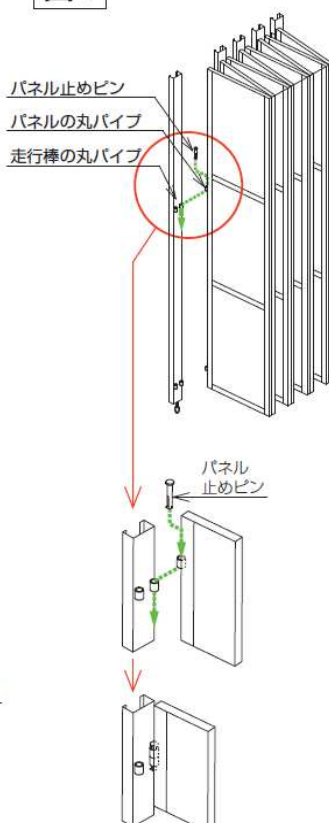


図3



2

梁の取付け

- 梁の角パイプの両端に100角クランプ2を取付けて下さい。単管に単クランプで梁上からGLまで $H=4500\text{mm}$ に梁をセットして下さい。(図2参照)

◆ 注意 ◆
設置後100角クランプ2に支柱用単管をねじるなどの過大な荷重をかけないでください。

3

走行棒の取付け

- 上部にセットされた梁のレールに走行棒を入れて下さい。

入れていく順番は、まず走行棒(中央左右)を入れて、次にレールの両端から走行棒(中間)を入れて下さい。最後にレールの両端の穴に抜け防止用ボルトをセットして下さい。

- 走行棒(側兼用)に溶接されているボルトを側固定クランプの穴にボルトを通し、袋ナットセットで両端の単管にセットして下さい。

◆ 注意 ◆
パネルピン用丸パイプの高さを中間走行棒と揃えてください。

4

パネルの取付け

- 走行棒の丸パイプの上にパネルの丸パイプを重ねてパネル止めピンを挿して下さい。

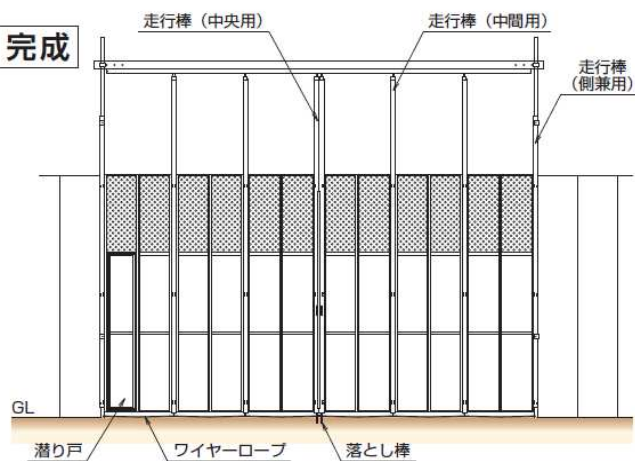
5

ワイヤーロープの取付け

- 走行棒の下部に付いているリングに、ワイヤークリップとターンバックルでセットして下さい。

※台風を含め強風時は、ゲートを開口しパネルを束ねて応急対応して下さい。

完成



サイクルシートライトゲート (CLG-S) 建て方手順

図1

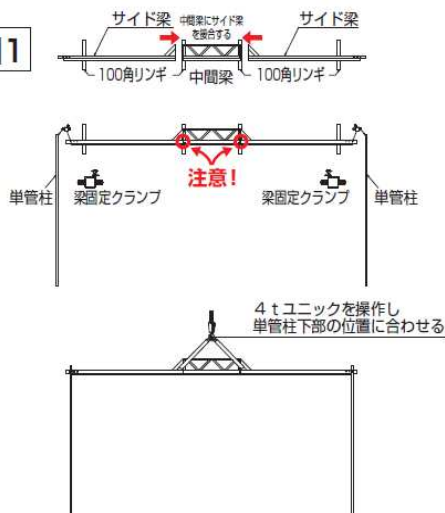


図2

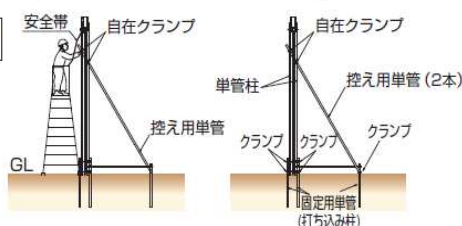


図3

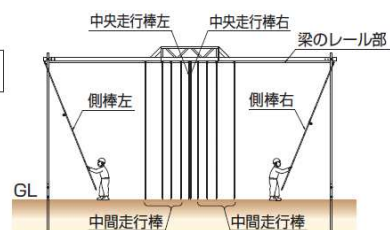


図4

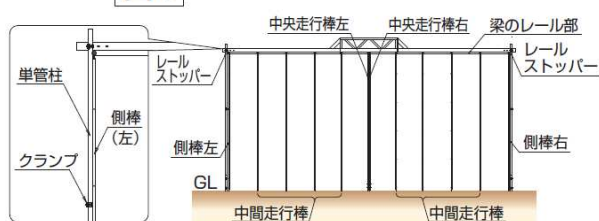
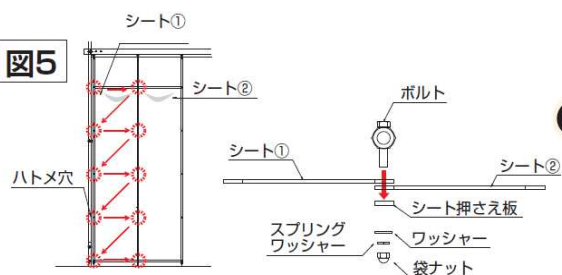
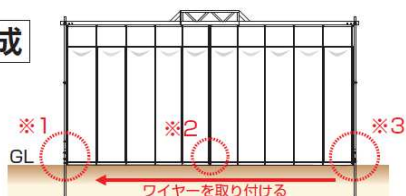


図5



完成



1

梁と単管柱の取付け

- 中間梁とサイド梁を100角リングの上に乗せ、接合部を合わせます。
- 中間梁とサイド梁を接合し、梁と単管柱を梁固定クランプで取付けます。
- ナイロンスリングをユニックのフックに掛け、巻き上げながら梁を起し、ゲート設置位置まで移動します。

使用部材：ボルト、ナット、ワッシャー、スプリングワッシャー 1/2×32

◆ 注意 ◆
レールのつなぎ目を合わせてください。

2

単管柱及び控え用単管の固定

- 梁両サイドの単管柱を固定用単管 (打ち込み柱) にクランプで固定します。
- 作業台に乗り、安全帯を梁部又は単管柱ピースに取付けます。
- 単管柱上部に控え用単管を自在クランプで固定してから、地上部を固定用単管 (打ち込み柱) にクランプで固定します。

◆ 注意 ◆
控えは、柱に対し2本使用して下さい。

3

走行棒をレールに差し込む

- 中央走行棒右及び左の吊車を梁のレール部に差し込み、次に中間走行棒の吊車を梁のレール部に差し込みます。

4

側棒とレールストッパーの取付け

- 側棒右及び左の吊車を梁のレール部に差し込み、側棒についているクランプを単管柱に固定します。
- 梁部のレール両サイドにレールストッパーを取付けます。

5

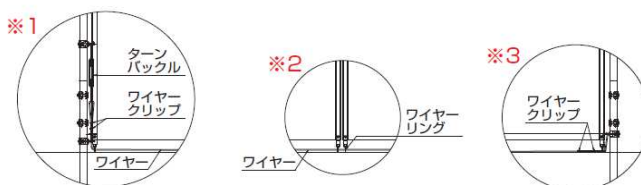
シートの取付け

- シート上部のハトメ穴の部分を側走行棒の上部のボルトに通し、以下順番に側走行棒の各ボルトにシートハトメ穴を通します。
- 袋ナット、スプリングワッシャー、ワッシャーでシート押さえ板を固定します。
- 図5の手順で各走行棒にシートを張ります。

6

ワイヤーで走行棒・側棒を固定する

- 単管柱の片側部にワイヤーを巻き、ワイヤークリップで固定します。
- ワイヤーを側棒から順番にすべての走行棒・側棒下部のワイヤーリングに通し、他方の柱にターンバックルで取付けます。



アドフラット

メーカーNH

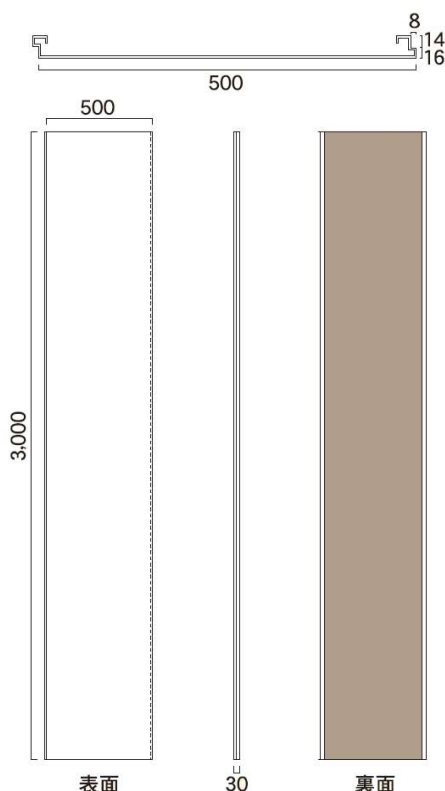
アドフラットは、工事現場とその周辺環境を考え開発された、最も美しい仮囲いパネルです。また、美観のみにとどまらず、これまで積み重ねられた実績の上から、あらゆる機能が従来の鋼板よりも高められている事が証明されています。

特徴

- ①凹凸がなく、真っ白なアドフラットホワイトを仕様する事で、工事現場と環境との美しい調和を実現させる事が出来ます。
- ②強度は従来の鋼板と同等に設計されており、連結部においては、隙間が出る事のないクランク構造になっています。
- ③表面の金具をなくし、外側からはみ出さない構造を実現したことで、従来の鋼板が抱えていた防犯上の問題点を解決しました。
- ④表面をフラットにしたことにより、通行中の方々の衣類や身体の一部をひっかける心配がなくなりました。

メリット

- ①アドフラットは取付け方法が簡単で、作業効率が大幅にアップします。
- ②出荷段階で焼付け塗装済みであるため、現場塗装の手間が省け、コストパフォーマンスにも優れています。
- ③白く焼き付け塗装された表面は、錆びにくく、その美しさを保つことができます。



環境に合わせてご利用いただきたい、アドフラットのバリエーションです。現場景観をさわやかに整え、周辺の人々、通行人の人々の工事への好感度を高めてくれます。併せてご利用下さい。また、オーダーに応じて、より個性的な景観対策、工事内容に即したイメージアッププランをご提供いたします。

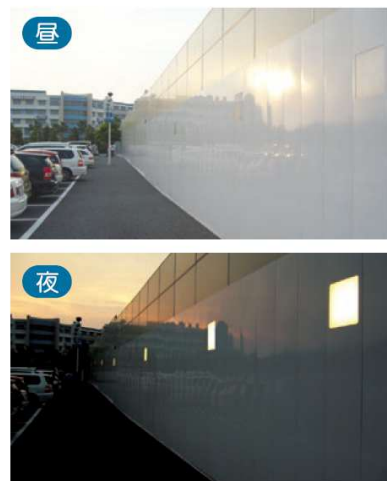
■ ホワイト



■ Rパネル

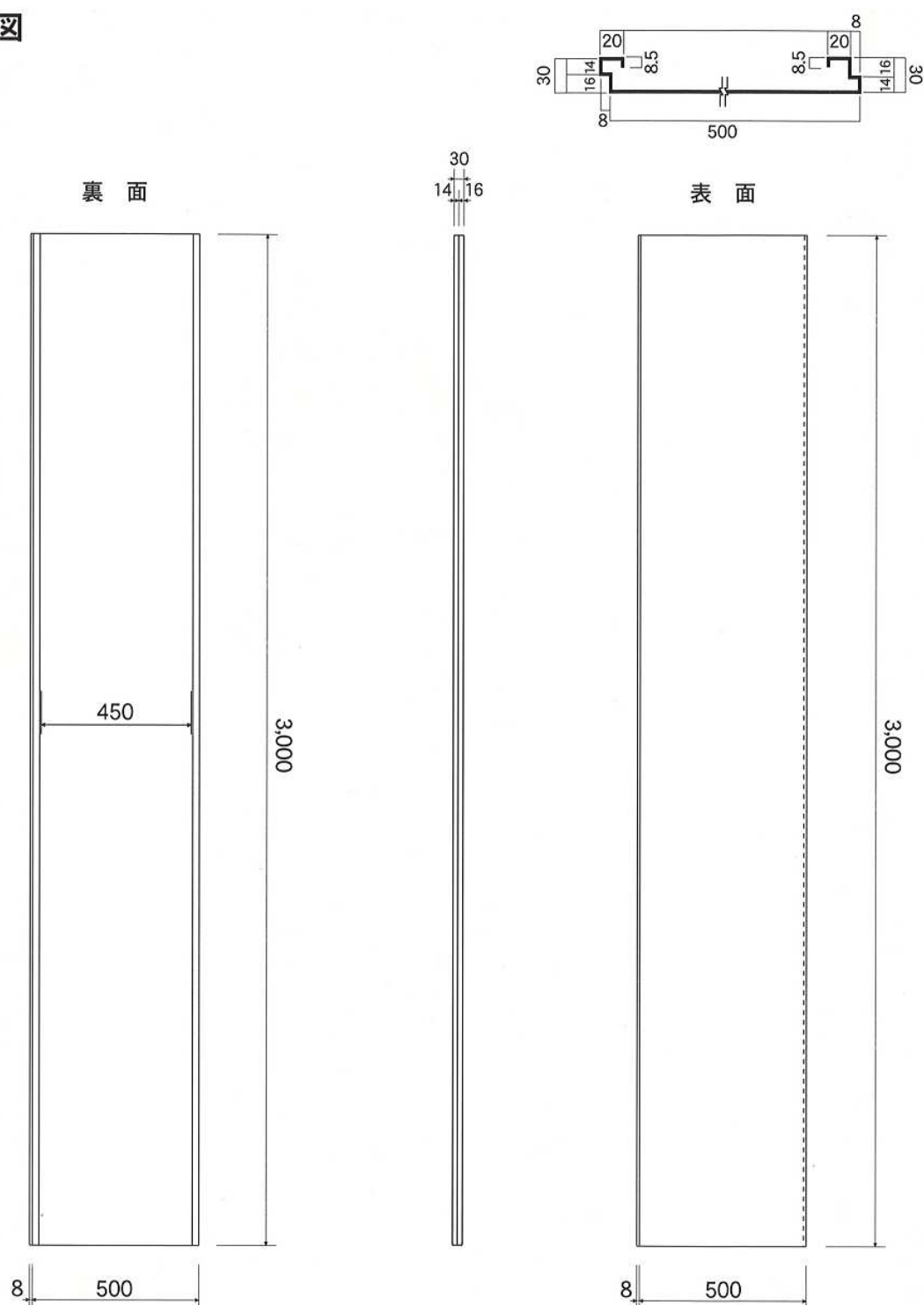


■ アドサインパネル



アドフラットの主な仕様

製品図

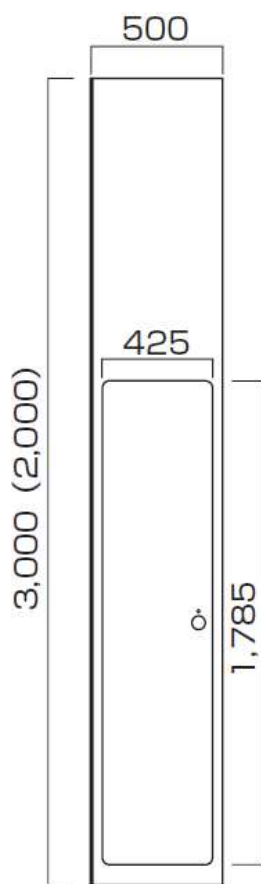


ゲート・仮囲い

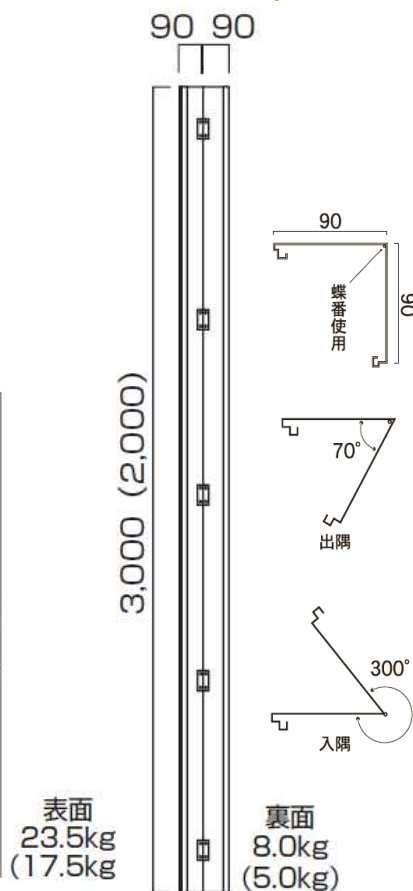
規 格				
寸法	巾500mm×長さ3000mm	巾500mm×長さ2000mm	塗膜構成	表 上塗／ポリエステル樹脂、下塗／エポキシ樹脂
質量	18kg(金具なし)	12kg(金具なし)		裏 サービスコート／ポリエステル樹脂
原板	溶融亜鉛メッキ鋼板 厚さ1.2mm		断面積	7.51cm ²

アドフラットの関連商品

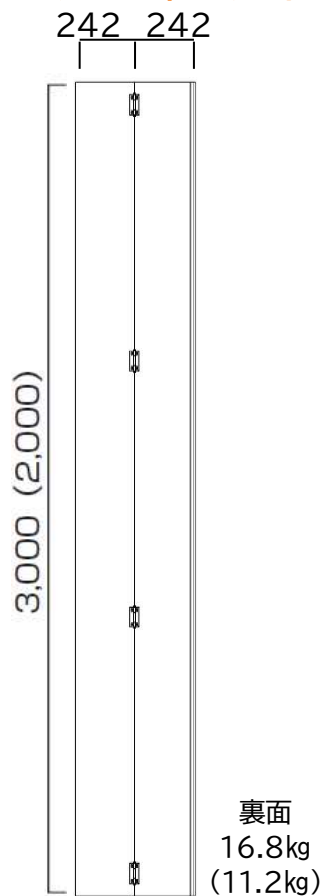
ミニドアパネル



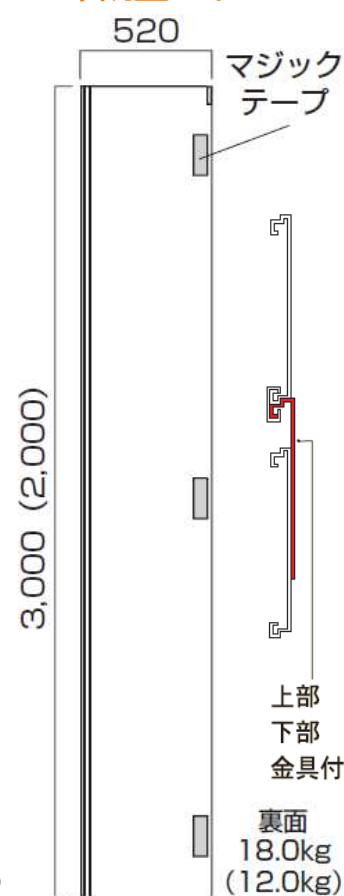
コーナーパネル



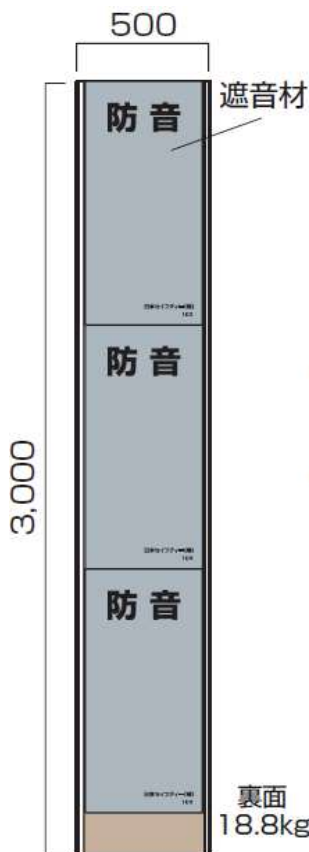
コーナーパネルワイド



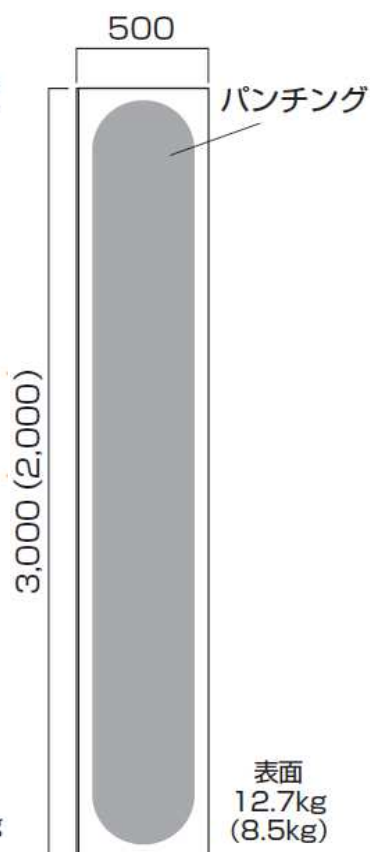
巾調整パネル



防音アドフラット



メッシュパネル



Jフック

アドフラットの裏端部にひっかけ、単管をまたがせてボルトで締め付けます。
●重量：0.1kg/個



ジョイント金具L

巾調整パネル・コーナーパネルを取付ける際に使用します。この金具でアドフラットにしっかり固定させます。
●重量：0.16kg/個



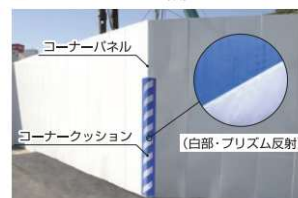
ジョイント金具S

巾調整パネルを取付ける際に使用する金具です。アドフラットと幅調整パネルの下部を固定させます。
●重量：0.07kg/個

コーナークッションマグネットタイプ (販売品)

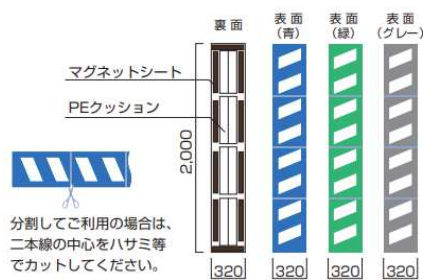
マグネットで取付け簡単
危険表示と衝撃防止の2役
高輝度反射で、反射力アップ

■ コーナークッション設置イメージ



■ 規格物性

材質	本体：PVC 裏面：クッションPE ゴムマグネット
寸法	巾320mm×高さ2000mm

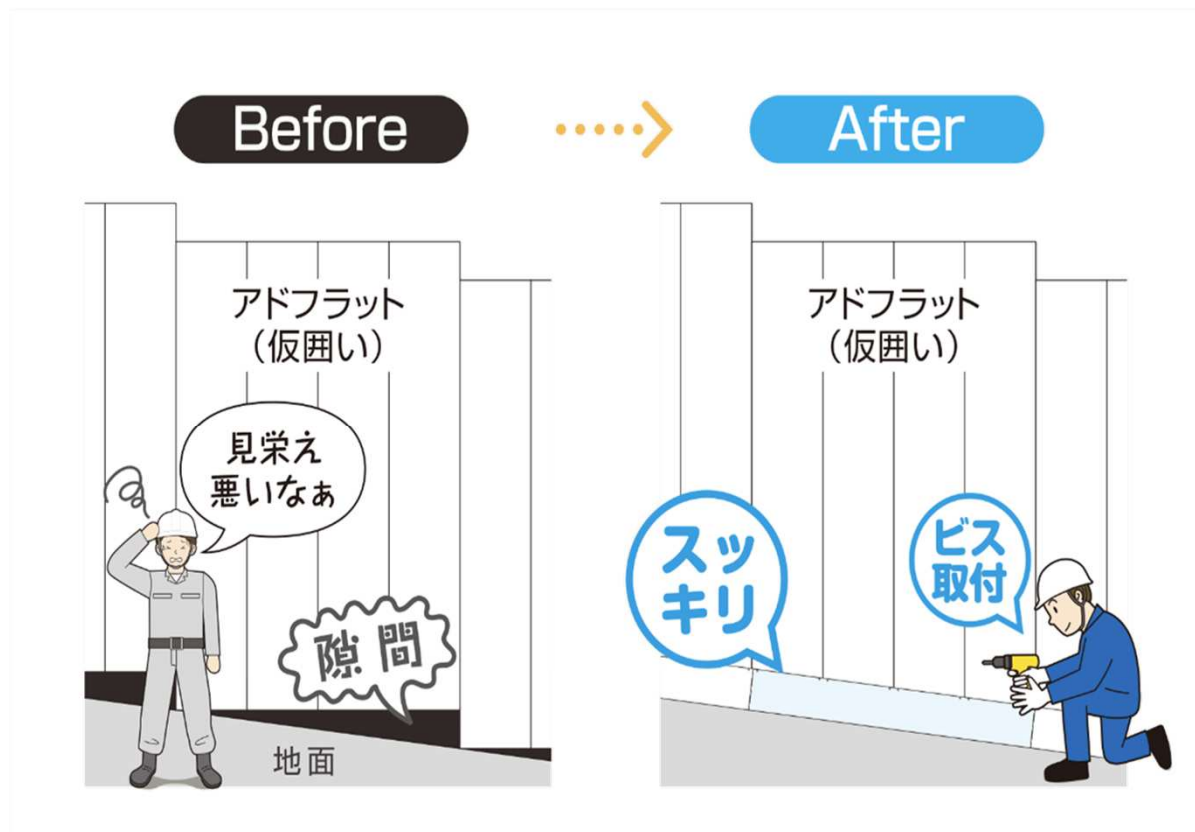


分割してご利用の場合は、二本線の中心をハサミ等でカットしてください。

アドフラットの関連商品

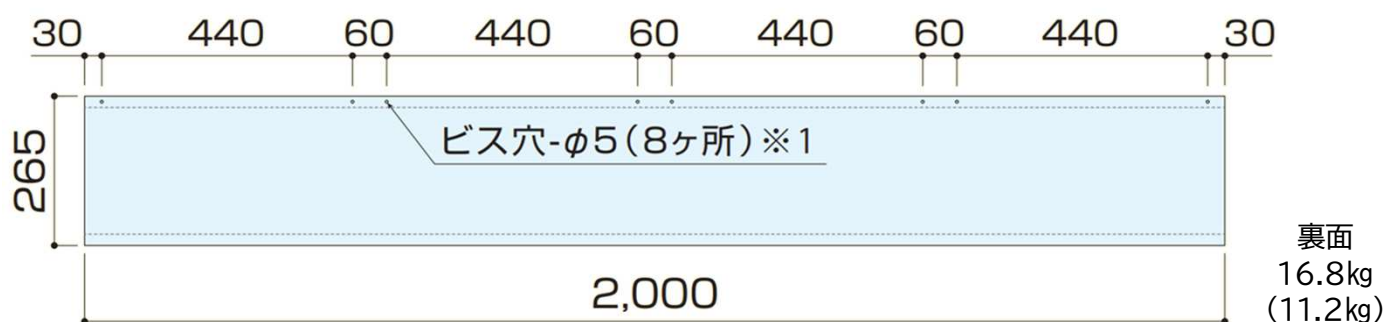
アドフラット用巾木

仮囲い下の隙間を無くす事で見栄えを良くし、安心して作業出来ます！



ゲート・仮囲い

正面図



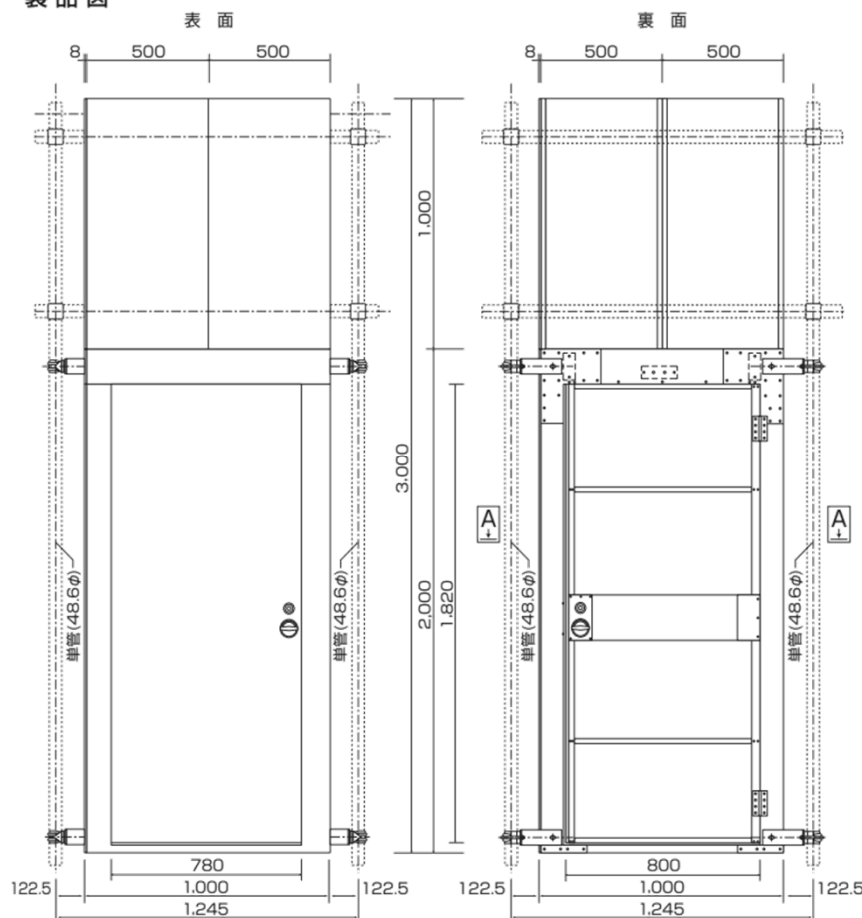
厚さが1mmの鋼板なので、設置面が仮囲いとほぼフラットになるので、面板の収まりが良いです。

仮囲い表側から巾木で下部隙間を塞ぎ、同梱のドリルビスだけで取付け出来ます。(1枚につき8ヶ所ビス穴有り)

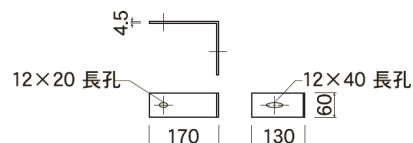
※ドリルビス8個付属

ドアパネル・キーレックス付ドアパネル

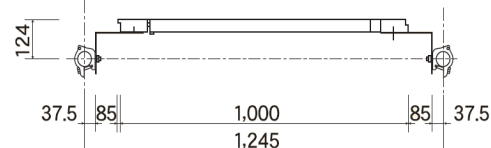
製品図



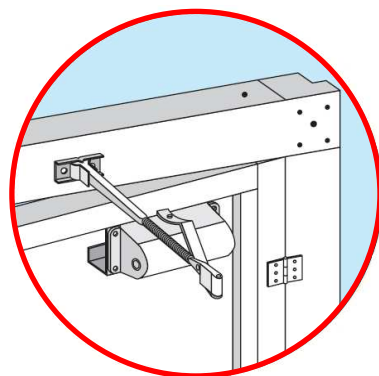
固定具詳細図



A-A'断面図



ドアチェッカー(販売品)



キーレックス付ドアパネルで現場の防犯性が格段にアップ！

特長

扉を閉めると自動的に施錠

鍵の掛け忘れを防ぎ、優れた防犯性能を発揮します。
室内側からはハンドル操作のみで解錠します。

記憶番号の変更

ドアから製品を取外し、室外側本体の裏面に配置している
ロックピンを回転させることで記憶番号の変更ができます。

記憶番号が多い

記憶番号1桁～12桁まで任意番号組み合わせが4096
通りあります。

空錠切替機能

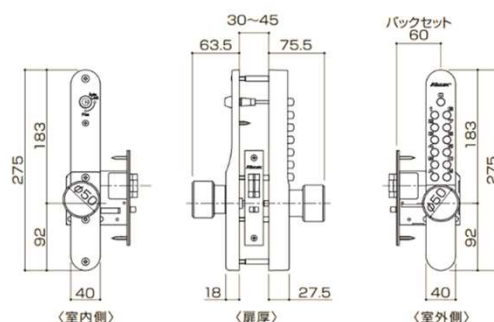
簡単な設定で扉を閉めても鍵がかからない状態[空錠]に
できます。入室が多い場合に便利な機能です。
(自動施錠タイプに標準設定)

仕様・規格

材 質	亜鉛合金
仕 上	AS(シルバー)塗装・AB(アンティックブラス)塗装
標準扉厚	30～45mm標準以外は扉厚をご指定下さい。 (特注扉厚45～60mm)

製品図

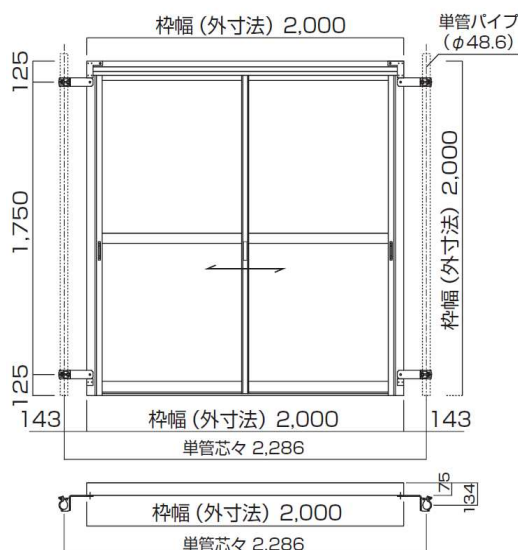
※単位はmm



※キーレックス付ドアパネルにのみ装着

引違い戸の主な仕様

【裏面】



■アドフラット引違い戸設置写真（表側）

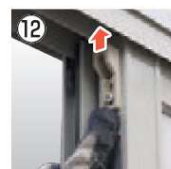
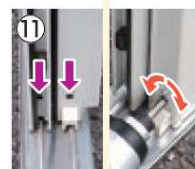
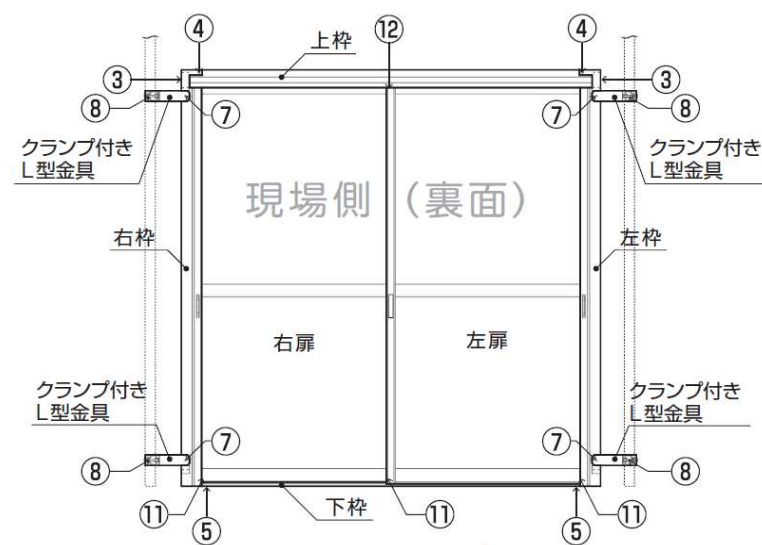


■ドアパネルの取付け方法と手順

- ① 梱包を開梱し、内容物を確認して下さい。
- ② 裏面を上にして、それぞれの部材を表面が傷つかない様に台木等の上へ平置きして下さい。（右下写真参照）
- ③ 上枠と左（右）枠を組合せ、左（右）枠横内側からボルトを通し仮留めして下さい。
- ④ 左（右）枠プレート穴と上枠の上部穴位置を合せ、ボルト、ナットを取付け、仮留めして下さい。
- ⑤ 左（右）枠に取付けられたビスを取外し、下枠と左（右）枠を合せビスを取付けて下さい。（本締め）
- ⑥ 枠の形を整え、仮留めした上枠と左右枠の組立ボルトを本締めして下さい。
- ⑦ クランプ付き取付金具を組立てた枠に取付けて下さい。（4箇所）
- ⑧ 外枠を持ち上げ、取付金具のクランプを単管下地に固定して下さい。
- ⑨ 引違い戸の幅を取付金具のクランプの調整穴で合せボルトで固定して下さい。（4箇所）
- ⑩ 現場側（奥）から扉を枠にはめて下さい。
- ⑪ 扉下部左右のコマ（車輪の高さ）を、扉が水平になる様、調整して下さい。（右部写真参照）
- ⑫ 扉上部の外れ止めを調整して下さい。（右部写真参照）
- ⑬ ドアの動作に問題がないか確認して下さい。

■セット内容物

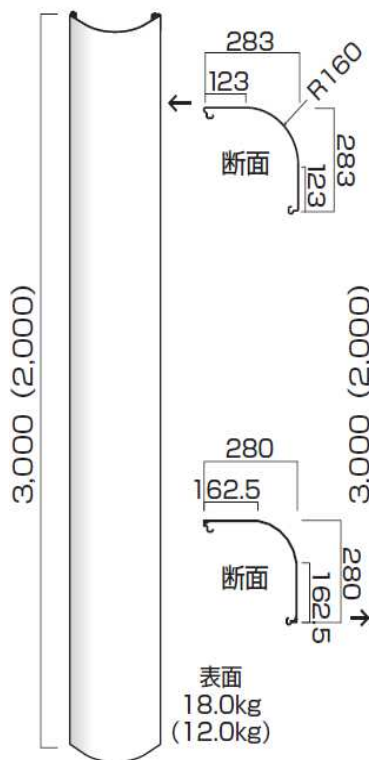
- ① 上枠・下枠・右枠・左枠・右扉・左扉・クランプ付きL型金具×4
（上枠全ての穴に接続用ボルトセット、左右枠穴にビスが付属しています。）



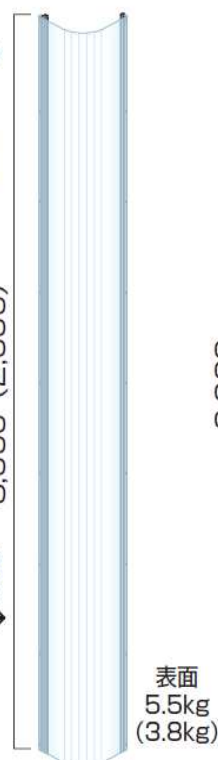
◆ 注意 ◆

- 1) 必ず水平に設置して下さい。扉が動き、怪我をする恐れがあります。
- 2) 引き違い戸に物を立てかけたり寄りかかったりしないで下さい。扉が外れ、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 3) 外れ止めを確実に調整して下さい。扉が外れ、事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 4) 固定元となる単管は確実に固定して下さい。事故に繋がる恐れがあります。
- 5) ワッシャー・スプリングワッシャー等を紛失しない様に注意して下さい。
- 6) 外枠の持ち運びは、2名以上で行って下さい。
- 7) クランプを取付けている調整用のボルトは外さないで下さい。
- 8) 無理に動作させず、動きが悪い時は、再調整して下さい。
- 9) 扉の開閉、鍵の開閉、扉が外れないか確認して下さい。

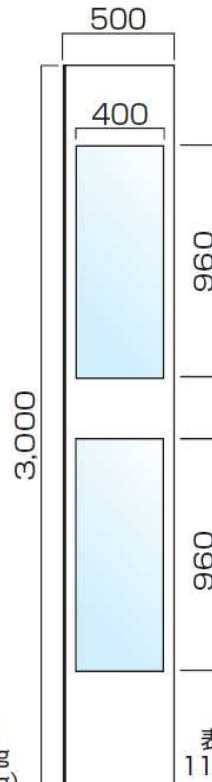
★Rパネル



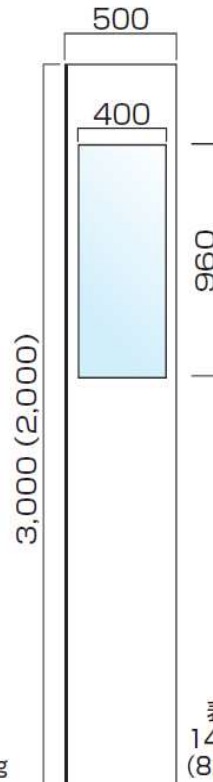
★クリア
パネルR型



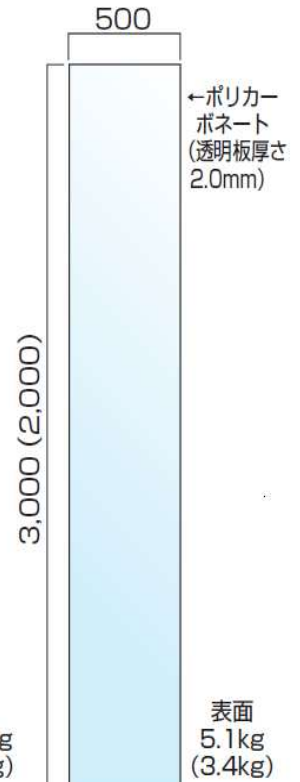
★上下2窓



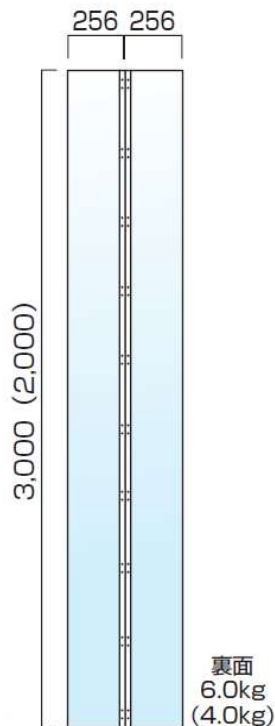
★上窓のみ



★クリアパネル



★コーナークリア
パネル



■アドフラットの出荷状態

出荷時は写真の様に軽量ラックに入っています。



※ご返却の際は納品時と同じ様に軽量ラックにセットして下さい。

■規格

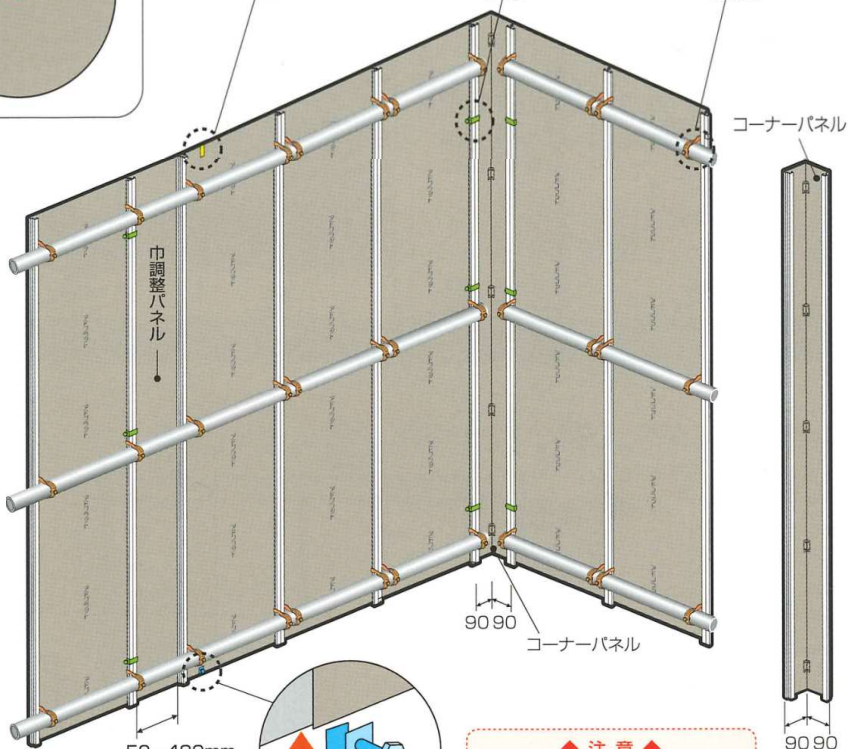
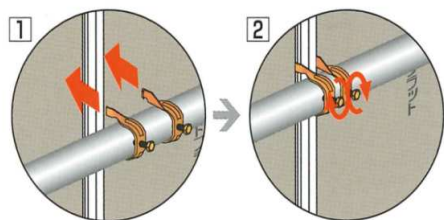
	重量	備考
巾調整パネル	18.0kg(H=3000mm) 12.0kg(H=2000mm)	面板裏にマジックテープ付 使用可能寸法：50mm～480mm
コーナークリアパネル	8.0kg(H=3000mm) 5.0kg(H=2000mm)	使用可能角度：出隅70° 入隅300°
Rパネル	18.0kg(H=3000mm) 12.0kg(H=2000mm)	
メッシュパネル	12.7kg(H=3000mm) 8.5kg(H=2000mm)	全面開孔率29.6%、開孔率38.5% 穴径7mm (開孔率はH3000mmの場合です。)
ミニドアパネル	23.5kg(H=3000mm) 17.5kg(H=2000mm)	
窓付きパネル 上下2窓	11.6kg(H=3000mm)	窓はポリカーボネート (透明板厚さ1.5mm)使用
窓付きパネル 上窓のみ	14.0kg(H=3000mm) 8.0kg(H=2000mm)	窓はポリカーボネート (透明板厚さ1.5mm)使用
クリアパネル	5.1kg(H=3000mm) 3.4kg(H=2000mm)	ポリカーボネート (透明板厚さ2.0mm)使用
クリアパネルR型	5.5kg(H=3000mm) 3.8kg(H=2000mm)	

取り扱い説明

アドフラット・巾調整パネル・ジョイント金具・コーナーパネルの使用方法

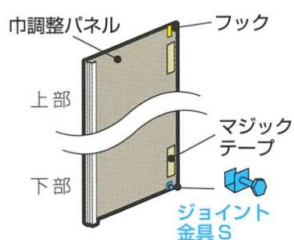
アドフラット(Jフック)の使用方法

- ① Jフックを単管にまたがせ、アドフラット裏端部に爪を引っ掛けます。
- ② Jフックのボルトを締め、アドフラットを単管に固定します。



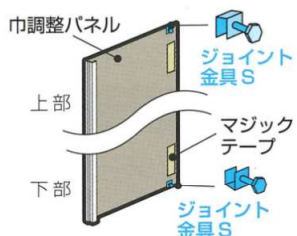
巾調整パネル取付け方法

【上部フック留めの場合】



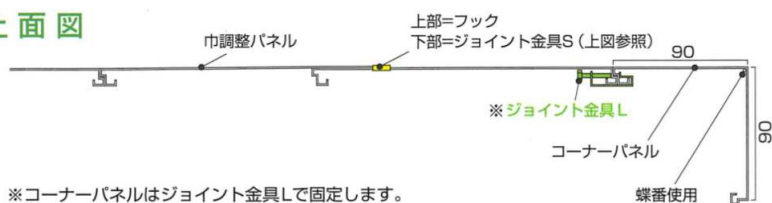
- ① フックを隣のパネル上部にかける。
- ② 位置を合わせてジョイント金具Lで隣のパネルと固定する。
- ③ マジックテープのシートをはがし隣のパネルに巾調整パネルを密着させる。
- ④ 下部をジョイント金具Sで締め付けて仕上がりです。

【ジョイント金具S留めの場合】



- ① 位置を合わせてジョイント金具Lで隣のパネルと固定する。
- ② マジックテープのシートをはがし隣のパネルに巾調整パネルを密着させる。
- ③ 上部・下部をジョイント金具Sで締め付けて仕上がりです。

上面図



アドフラット必要金具数量

	アドフラット 窓付パネル クリアパネル		巾調整パネル		コーナーパネル		ミニドアパネル	
	2m	3m	2m	3m	2m	3m	2m	3m
Jフック	4	6						
ジョイント金具L			2	3	4	6	5	7
ジョイント金具S			1	1				

※巾調整パネル上部固定をジョイント金具Sで行う場合は、数量2となります。